



3.3 府民のつどい



大阪を知り・考える
市民の会代表
中野 雅司氏

大阪商人は「三方よし」の考え方。大阪をバクチの街にしないため、府民と市民の共同を広げよう



弁護士
石田 法子氏

都構想の説明に疑問。住民サービスを支える視点が欠けています。ものづくりの街・大阪の中小企業支援を



元大阪市長・
公共政策ラボ代表
平松 邦夫氏

子どもをテストで追いやり、テスト結果で校長を評価する教育破壊。維新を止めればカジノも止まる



あかんカジノ
女性アピール
中野 冬美氏

ギャンブル依存症をつくり出し、放置し、奨励するカジノをつくるなんて全くとんでもない



日本共産党
副委員長・
参議院議員
山下よしき氏

都構想阻止とカジノをストップさせる大義をかげ、住民との共同の力をひろげ、維新政治転換を



大阪大学
名誉教授・
元衆議院議員
熊谷 貞俊氏

カジノ誘致ではなく、健全な産業育成や文化・芸術に使えば、もっと経済波及効果につながる



自由党
大阪府連代表・
元衆議院議員
渡辺 義彦氏

維新の政治を終わらせるチャンス。住民の財産である水道の民営化はもってのほか、府民のくらしを守ろう



社会民主党
大阪府連代表・
元衆議院議員
服部 良一氏

韓国カジノをみても、くらしこわし・街こわしの実態があります。共同の力で絶対にカジノを阻止しよう



立憲民主党
大阪府連幹事長・
衆議院議員
長尾 秀樹氏

都構想とカジノ誘致で一番大切な市民生活が後回しに。いきいきと安心して暮らせる社会づくりを
(3.3つどいメッセージより)

カジノより くらしの 安心・希望へ

「都構想」と
「密約」破たん末
維新による投げ出しダブル選挙

「都構想・カジノ第二」から
「くらし第二」の
府・市政へのチェンジです

焦点はズバリ
大阪W選挙
まるわかり
パンフ



明るい民主府政

発行/2019年3月19日 第851号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL.06-6766-4729 FAX.06-6766-4759

Mail akarui@mba.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。
「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、
新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など
56の団体・政党で構成しています。



HP



LINE@

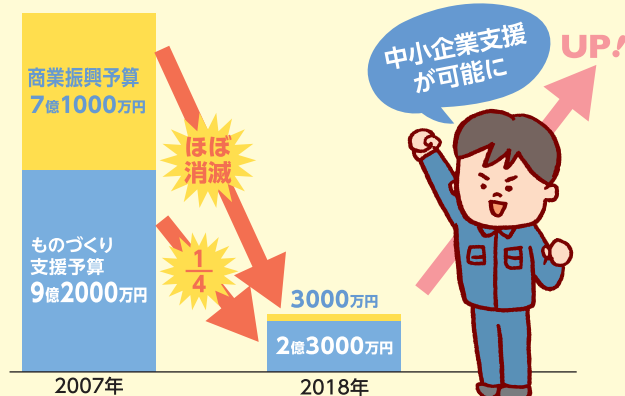
私たちの提案は

カジノ・「都構想」より、府民のくらし・安心・安全を

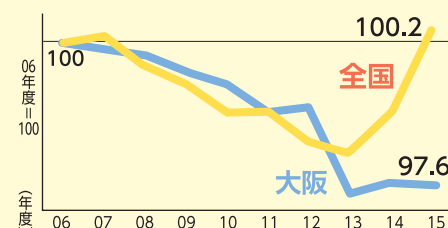
カジノや巨大開発をストップすれば、実現可能です

中小企業支援、賃上げで大阪経済の活性化を

維新府政で激減した「ものづくり・商業」予算を元に戻すと



落ち込みつづける大阪の可処分所得(家計部門)



削減された予算を戻すだけで、

商業振興予算を24倍、ものづくり予算は4倍に

- ▶ 販路拡大や設備更新等の補助制度
- ▶ 「住宅リフォーム」助成制度
- ▶ 商店街振興助成
- ▶ 就職者の奨学金返済補助

こんなことが実現できます!

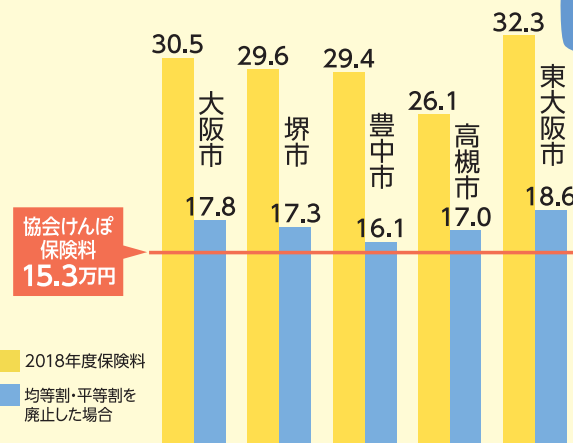
負担増につながる国保一本化ストップ!

高すぎる国保料。公費負担(全国で1兆円)を国に求め、均等割・平等割をなくし、協会けんぽ並みに大幅に引き下げましょう。保険料や減免制度の「府内一本化」は中止に。



均等割・平等割をなくせば大幅値下げ

年収300万円、30歳代夫婦と未成年の子ども2人の4人世帯の場合(万円)



東大阪なら13.7万円の値下げ

子どもの貧困率の高い大阪で子ども医療の対象拡大と窓口負担無料化を

どの子ども安心して病院に通えるように、せめて府の子ども医療費助成を小学校卒業まで拡充し、市町村との協力で高卒までに。8億円あれば窓口負担(500円)をなくせます。

乳幼児・子ども医療費助成の状況

		対象年齢	窓口負担
大阪府	通院・入院とも	就学前まで	あり
東京都	通院	就学前まで	なし
	入院	中卒まで	
愛知県	通院	就学前まで	なし
	入院	中卒まで	

厚生省子ども家庭局母子保健課調べ(2017年4月1日現在)などから作成

「35人以下学級」でゆきとどいた教育を

少人数学級が、一人ひとりの子どもに目を向け、学力の向上や健全な成長にとって効果があることは証明済み。ほとんどの都道府県は独自予算をつけています。しかし、大阪府は国基準の小学校1・2年にとどまっています。

少人数学級拡充「なし」は5府県だけ

国の最低基準(小1・2のみ)	大阪、神奈川、広島、福岡、熊本の5府県
小中学校全学年	滋賀、京都、奈良、和歌山などの21府県
小3から中3までのいずれか	東京、愛知、兵庫などの21都道県



防災対策を

南海トラフ巨大地震・台風・豪雨などの大災害から府民・市民のいのちを守る防災対策を充実します。



台風21号で倒壊した「夢洲」のコンテナ



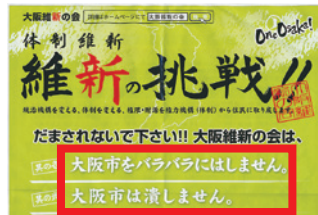
- ✓ 台風21号で大阪府は災害対策本部を設置しなかった!
- ✓ 松井知事が沖縄県知事選挙と万博誘致の外遊を優先?
- ✓ 知事が陣頭指揮し危機管理体制と復旧作業など、優先順位を決め迅速に判断が本来なのに...

台風21号の近畿の主な被害... 崩壊家屋下敷き10人以上死亡、負傷者600人超、最大風速44m/s以上、湾岸部60m/s以上、高潮で関空が冠水し、暴風でタンカーが連絡橋に激突し、利用者8千人孤立! 咲洲庁舎の隣駐り場でも車20台が吹き飛ばされる甚大な被害が続出!

「維新政治」って、どうなん？ “異質の悪政” 3つのキーワード

1 「大阪市つぶし」

破たんクッキリ 大阪都



2011年の市長選挙・維新ビラ

●初めからごまかし「大阪市はバラバラにしません」?!

維新は「だまされないで下さい。大阪市をバラバラにはしません」と公約して「大阪都」の住民投票を強行。初めからウソとごまかしです。

●「二度目の住民投票の予定はありません」といいながら「勝つまでジャンケン」

維新は「ラストチャンス」「二度目はない」と言っていたのに二枚舌はダメです!

今回が大阪の問題を解決する「最後のチャンス」です。二度目の住民投票の予定はありません。

「今のままで大阪が良くなるとは思わない」、「次世代にツケを残したくない」、「財政破たんによる増税や住民サービスのカットは困る」と思われる方は、今回が本当にラストチャンスです。賛成の投票をしてください。

2015年の住民投票の前から、今も掲載中 (維新の会のHPより) <https://oneosaka.jp/tokoso2015/>



MBS放送より(1月23日法定協)

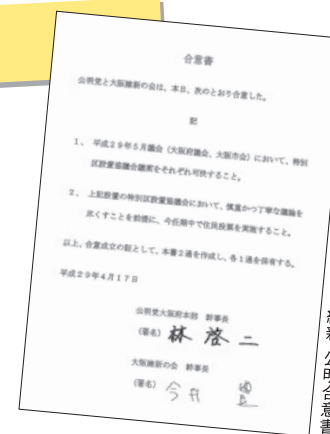
●法定協議会が大混乱

法定協議会では維新以外のすべての会派が異論、批判。何一つ決められていません。

2 「密約・ゴリ押し」

●府民・市民はカヤの外

維新が公明と「住民投票の実施」を「密約」、府民・市民はカヤの外「だまされた」のは府民・市民です。



維新・公明合意書



毎日新聞 3月5日

●脱法行為のW選挙

自分たちが有利なタイミングで辞職して新たに4年の任期を得る「一種の脱法行為」(毎日新聞社説)と批判されています。

●断罪された大阪市職員への「思想調査」

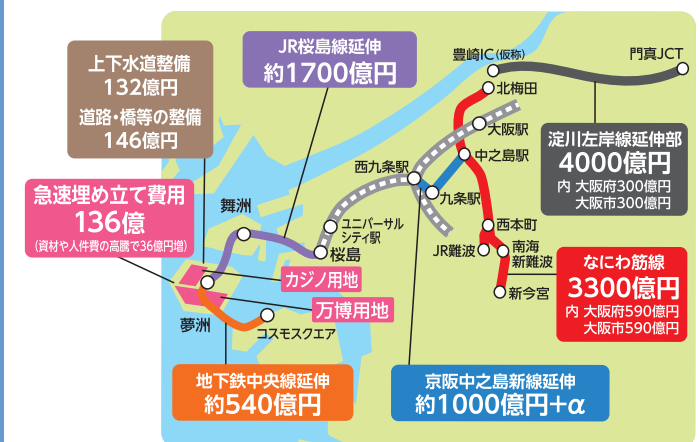
2012年、橋下市長名で強要された「市職員アンケート」(思想調査)は裁判所や中央労働委員会で断罪、市長が謝罪しました。



3 「カジノありき」

●狙いはカジノと巨大開発

カジノは人の不幸を食いものにして、米カジノ業者に貢ぐもの。「大阪誘致」など何も決まっていないのに、カジノのために夢洲の整備を始めています。ダブル選挙の強行は今後4年間にカジノと巨大開発のルールを敷くことが狙いです。



●防災、くらしそっちのけで!



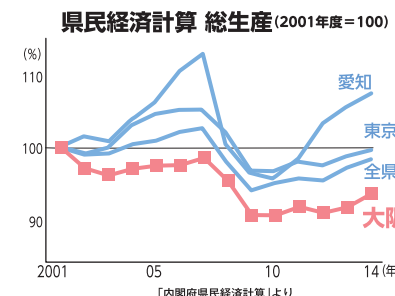
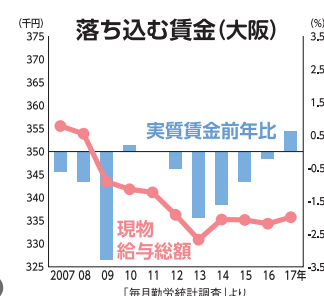
地震や台風被害への支援や防災・減災対策の強化が求められています。来年度予算の審議の最中での辞職表明は責任放棄です。

◀台風被害・咲洲庁舎の隣接駐車場

ホンマにそうなの? Q&Aでみる

Q. 大阪は成長?

いいえ、どこよりも貧困と格差が酷くなっています! 働くものの賃金は下がり、経済が落ち込む大阪の実態は深刻です。



Q. 「二重行政」がムダ?

いいえ、住民の福祉・医療などニーズがあれば二重でも三重でも良いのです。

「二重行政」だと廃止された住吉市民病院、「拙速で失敗」だったとマスコミからも批判が。



Q. 「身を切る改革」?

いいえ、維新の国会議員1人あたり4000万円の政党助成金を受け取り、維新府議団がカジノの海外視察で6回・4575万円もの税金を使っています。

維新の会大阪府議団の海外「視察」(2012年度～)

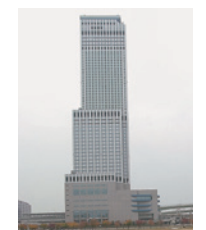
時期・回数	2012年～2018年に計6回
行先	韓国、シンガポール、アメリカ、フランスのカジノや美術館など
経費(税金)	4575万円(2018年分除く)
参加議員	66人(2018年分除く)

Q. 府市一体で前進?

いいえ、旧WTC、りんくうゲートタワービルは府市一体での「大阪湾ベイエリア開発計画」の失敗です。



旧WTC



りんくうゲートタワービル



2015年の住民投票で「都構想」が否決されて4年……
垣根をこえて維新政治の転換を求める大きな共同が広がっています。

住民
投票

「都構想反対」の幅広い共同の力で

大阪市を廃止し、特別区に分割するか否かが問われた「住民投票」が2015年5月17日に実施され、反対(70万5585票)が賛成(69万4844票)を上回り、「大阪都構想」は否決。歴史的勝利です。



カジノ「カジノはあかん」の声をひろげて

人の不幸の上に成り立つカジノは、「ギャンブル依存症」を際限なく広げます。多くの府民が「カジノは絶対にアカン」と反対しています。「大阪にカジノはいらない」と連帯の輪と運動が広がっています。



森友
学園

「森友」疑惑の徹底解明を



国有地をただ同然の価格で払い下げ、安倍首相や妻の昭恵氏が絡む「国政の私物化」。維新府政も私学審議会が小学校「設置認可」に至った経過など明らかにせず、幕引きを狙っています。

府議会開会日行動や近畿財務局への申し入れなど真相究明を求めて粘り強い運動が継続されています。

市民
病院

出産も入院も可能な新病院を

「二重行政解消」を理由に廃止した住吉市民病院。市民の「出産・入院できるベットの確保を」の願いにこたえ、地域医療(住吉市民病院)の充実を求める運動が大きく広がっています。



遠くて…
出産が間に合わず

昨年6月、府立急性期・総合医療センターで出産予定だった南港東の妊婦さんが自宅で破水し、自家用車で移動中に救急車がかけつけて車内で出産、その後救急車で緊急搬送。「二重」だとされた病院の間には踏切(2カ所)があり時間がかかります。

子ども
教育

競争ではなく、子どもに寄りそう教育を



「35人以下学級」の早期実現は待ったなしの課題です。府立高校統廃合計画やチャレンジテストをやめて、子どもに寄りそう教育の実現へ、保護者や教育関係者など大きな共同の運動が広がっています。

昨年12月に枚方市議会で「中学校チャレンジテストの廃止を求める意見書」を賛成多数で採択



(関西テレビが7月12日の要請行動を放映)